

せんじん 仙人のおしえ

おざわとしお
小澤俊夫再話

かないだえつこ
金井田英津子絵

しゅっぱん
くもん出版

むかし、あるところに、ひとりのわかものが、目の見えない母親とくらしていました。むすこは、なんとかして目が見えるようにしてやりたいと、山の奥の奥にすむ仙人に、目のなおしかたをおそわりにいくことにしました。

旅のとちゅうで、長者、おひやくしよう、大蛇から、仙人にあつたらきいてほしいことがあるとたのまれます。ところが、ようやくさがしあてた仙人は、たずねたことは三つまでというのです。

日本の昔話ですが、世界中に同じようなお話が伝わっています。

